

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<p>＜研究課題名＞</p> <p>安定冠動脈疾患患者に対する血行再建治療前の機能的虚血評価と予後に関する調査研究</p>
<p>＜研究機関・研究責任者名＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科（研究責任者） 依田 俊一</p>
<p>＜研究期間＞</p> <p>承認日 ～ 西暦 2022年 3月 31日</p>
<p>＜研究の目的と意義＞</p> <p>安定冠動脈疾患患者に対する血行再建治療は標準的治療として、日本全国で1年間に約 19 万件に行われています。血行再建治療後の予後改善の見地からは、治療前の機能的虚血評価が有用と考えられますが、実際の実施状況については施設間のばらつきが多く、平均で約 40%にしか行われておらず、未だ確立されておられません。そのため当院で血行再建治療を施行した患者さんの治療前の機能的虚血評価の有無と冠動脈狭窄度と治療後の心血管イベント発症との関連を調査する探索的観察研究を行います。</p>
<p>＜利用する試料・情報の項目＞</p> <p>この研究では、診療記録および現在通院されていない患者さんに郵送したアンケートを参照して予後調査を行います。</p>
<p>＜対象となる患者さん＞</p> <p>この研究では 2014 年 1 月から 2018 年 3 月の間に当院にて、待機的に冠血行再建治療を施行した患者さんのデータを使用します。本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方は、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。</p>
<p>＜研究の方法＞</p> <p>本研究は安定冠動脈疾患の診断で、当院で待機的に冠血行再建治療が行われた患者さんに対して、血行再建治療前の機能的虚血評価の有無と冠狭窄度に着目し、血行再建治療後の心血管イベント発症との関連について、調査・解析する探索的観察研究です。予後の追跡は、現在通院中の患者さんについてはカルテの記録を参照し、現在通院されていない患者さんについては、全員にアンケートを郵送し予後調査を行います。予後調査については個人情報やプライバシーの保護に十分配慮して行います。</p>
<p>＜お問い合わせ窓口＞</p> <p>日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 循環器内科 氏名：依田 俊一 電話：03-3972-8111 内線：(医局)2412 (PHS)8054</p>